

1

11月25日(木) 10:10~11:10

2030年に向けて、イノベーションを創出する愛知

愛知県知事と企業・大学関係者が語り合うトップフォーラム
(パネリスト)

(モデレーター) 愛知県知事 大村秀章



(株)FUJI
執行役員
五十棲 丈二



1996年 (株)FUJI入社
2014年 事業開発部 部長
2017年 フジアメリカコーポレーション
Fuji Innovation Lab. Director
現在、執行役員、ロボットソリューション事業
本部技術開発部部長、イノベーション
推進部部長、開発センター 管掌

(株)日刊工業新聞社
執行役員
名古屋支社長
大崎 弘江



1993年 日刊工業新聞社入社
2012年 名古屋支社編集部長
2016年 本社編集局ニュースセンター長
2018年 本社編集局第一産業部長
現在、執行役員名古屋支社長

藤田医科大学
最高顧問
才藤 栄一



2009年 藤田医科大学病院 副院長
(診療担当、兼任)
2011年 藤田学園 理事 (2014年 常務理
事、2019年 専務理事)
2011年 藤田医科大学 統括副学長 (兼任)
2017年 藤田医科大学 ロボティクススマ
ートホーム・活動支援機器研究実証センター
長 (兼任)
2019年 藤田医科大学学長 (医学部リハ
ビリテーション医学I講座 臨床教授兼任)
現在、藤田医科大学最高顧問 (同大学教
授兼任)

(株)NTTドコモ
執行役員
東海支社長
高木 克之



1988年 日本電信電話(株) 入社
1995年 労働部 厚生課 係長
2000年 (株)NTTドコモ入社、
総務部 担当課長 (秘書)
2003年 マサチューセッツ工科大学 MBA留学
2004年 NTT DOCOMO USA, Inc.
担当部長
2007年 (株)NTTドコモ 国際ビジネス部
担当部長
2014年 IR部長
2017年 執行役員 国際事業部長
2019年 執行役員 東海支社長

2

11月25日(木) 14:00~14:45

ロボット導入を容易にするティーチング 自動化AIとその新たな活用方法

ロボットのモーションプラン(姿勢設定の計画)だけでなく、
タスクプラン(作業手順の計画)も同時に自動化したNEC開発の
「目標指向タスクプランニング」を紹介。

<講師>

日本電気(株) データサイエンス研究所 小川 雅嗣



1991年 東京工業大学 応用物理学修士課程修了
1991年 日本電気(株) 入社 中央研究所にて光ディスク(DVDなど)
の研究に従事
2009年 研究領域を脳や生物の自律性に学ぶ自律制御、
コンピューティングにシフト。
現在、データサイエンス研究所主任研究員。自律ロボット研究を統括。

3

11月25日(木) 15:45~17:00

ロボット×スタートアップトークセッション

(モデレーター)

(パネリスト)

ロボット・AIのスタートアップ
起業家によるトークセッション



なごのキャンパス プロデューサー
(株)LEO 代表取締役 粟生 万琴

2016年 関西発AIベンチャー・
(株)エクサインテリジェンス
(現 (株)エクサイザーズ) 創業 取締役COO
2019年 「なごのキャンパス」プロデューサー就任
2020年 ZIP-FM「Startup [N]」の
ナビゲーター就任
現在、武蔵野大学 アントレプレナー学部
客員教授、名古屋大学 産学官連携 客員准教授。
教鞭を執る傍ら、第2創業 共創の場
~CO CREATION SPACE~AOU no MORI
(三重県)にて「ばづくり・まちづくり」に挑戦中。



(株)inaho
代表取締役CEO 菱木 豊

2014年 (株)omoroを大山(現COO)
らと設立
2014年 人工知能について学び、2015年
に地元鎌倉の農家との出会いから農業AI
ロボットの開発を着想
2017年1月 inaho(株)を設立
2019年 RaaSモデルで自動野菜収穫ロ
ボットのサービス提供を開始
現在、日本の第一次産業の未来をテクノロ
ジーの力で変えるべく、全国の農家や農業
法人を訪ね飛びまわっている。



名古屋大学工学研究科モビリティシステム
グループ Nwadiuto Jude Chibuikwe

2016年 名古屋大学 工学部 機械・航空工
学科 国際プログラム群 自動車工学プロ
グラム 卒業
2018年 名古屋大学 工学研究科博士前期
課程機械理工学専攻 国際プログラム群 自
動車工学プログラム 修了
2021年 名古屋大学大学院工学研究科
機械システム工学専攻 博士後期課程 修了



(株)New Innovations
代表取締役CEO 中尾 漢人

1999年 和歌山県生まれ
2013年 14歳で「RoboCupJunior」世界大会
にて入賞
2014年 15歳から開始したシステム開発事業で
取引先が300を超えたことをきっかけに、高校在
学中の2018年(株)New Innovationsを設立
現在、「あらゆる業界を無人化する」をビジョンに
様々な領域でDXを推進。Alファロボット「rootC
(ルートシー)」の他、OMO(オンラインとオフライ
ンの融合)領域のコンサルティング・技術実証・
開発をワンストップで支援している。

4

11月26日(金) 14:00~14:45

リハビリテーション医療・介護分野のロボット最前線

リハビリテーション医療や介護分野において、ロボットなどテ
クノロジーの活用には、大きな期待が寄せられている。本講演
では、リハビリテーション・介護分野でのロボット活用の現状
や取り組みについて紹介し、今後の可能性について論ずる。

<講師> 藤田医科大学 医学部 リハビリテーション医学I講座
主任教授 大高洋平



1997年 慶應義塾大学医学部卒業
2011年 慶應義塾大学医学部リハビリテーション医学教室助教
2017年 藤田保健衛生大学リハビリテーション医学講座准教授
2019年 藤田医科大学ロボティクススマートホーム・活動支援機器センター センター長(兼任)
2019年9月 藤田医科大学医学部リハビリテーション医学I講座主任教授。
現在、日本リハビリテーション医学会・代議員、日本転倒予防学会理事、日本ニューロリハビリテ
ーション学会評議員、日本意識障害学会評議員、日本摂食嚥下リハビリテーション学会評議員、日本
義肢装具学会正会員。リハビリテーション科専門医・指導責任者、日本臨床神経生理学専門医、
日本脳卒中学会認定脳卒中専門医、日本摂食嚥下リハビリテーション学会認定士、温泉療法医。

5

11月26日(金) 15:00~15:45

生産現場に価値を生むAIシステム

AI(人工知能)を生産現場に導入し、搬送や目視検査など長時間にわたって繰り返す高負荷作業の自動化を紹介。

<講師> Musashi AI(株)

代表取締役社長 村田宗太 リモート出演



2006年 武蔵精密工業(株)入社
工機部にて自社の生産ラインに導入する専用機設備の制御設計を担当
自動組付け装置、検査装置、搬送装置等、多くの設備開発を推進
IoT技術の導入にも尽力し、生産ラインへのトレーサビリティシステムの構築を表現
2018年 AIプロジェクト プロジェクトリーダー生産現場へのAI導入を推進
2019年 Musashi AI(株)設立
代表取締役社長として事業活動を推進中

6

11月26日(金) 16:00~16:45

RoboCupの起源と戦略、今後の展望

RoboCupは、その成長過程で大きなインパクトをもたらす研究成果を生み出してきた。本講演では、RoboCupへと至る道、その発展、今後の見通しに関して紹介。

リモート出演

<講師> (株)ソニーコンピューターサイエンス研究所
代表取締役社長 北野宏明



1984年 国際基督教大学教養学部理学科(物理学専攻)卒業
1991年 京都大学博士号(工学)取得
2001年 特定非営利活動法人システム・バイオロジー研究機構会長
2010年 学校法人沖繩科学技術大学院大学教授
2011年 (株)ソニーコンピューターサイエンス研究所 代表取締役社長
2016年 ソニー(株)執行役員コーポレートエグゼクティブ
2020年 (株)ソニーAI CEO
2020年 ソニー(株)常務
2021年 ソニーグループ(株)常務

7

11月27日(土) 15:00~16:00

スタジオジブリ作品で描かれる
空想科学のロボットや機械達

宮崎駿監督が幼少期から出会ってきた空想科学小説、そこに彼が手掛けてきた作品の原点がある。スタジオジブリ作品と空想科学の関係を取り上げる。さらに、2022年秋、開園するジブリパークの話題も紹介。

<講師> (株)スタジオジブリ

広報・学芸担当スーパーバイザー 西岡純一



1960年 熊本県生まれ。九州大学工学部を卒業後
1983年 エッソ石油(株)に入社。情報システムや営業企画、ビジネス分析の仕事を経験する。
1999年 スタジオジブリへ入社し三鷹の森ジブリ美術館の立ち上げに参加、その後10年以上にわたり、スタジオジブリ広報部の責任者として広報・宣伝業務に携わる。
2011年 三鷹の森ジブリ美術館事務局長として広報・学芸業務を担当。
2017年 スタジオジブリ広報部に復帰
2021年4月 広報・学芸担当スーパーバイザー。

8

11月27日(土) 16:15~17:00

デジタルゲームにおける
人工知能技術の活用

デジタルゲームにおいて、どのように人工知能技術が活用されて来たかを紹介。ロボティクスにおける人工知能、デジタルゲームにおける人工知能がいかに相互発展してきたかについて、実際のゲーム映像をご覧いただきながら解説。

<講師> (株)スクウェア・エニックス テクノロジー推進部

リードAIリサーチャー 三宅陽一郎



2004年よりデジタルゲームにおける人工知能の開発・研究に従事。博士(工学)。スクウェア・エニックス・AI&アーツ・アルケミーCTO、立教大学大学院人工知能科学研究科特任教授、九州大学客員教授、東京大学客員研究員。人工知能学会理事・シニア編集委員、日本デジタルゲーム学会理事、情報処理学会ゲーム情報学研究会運営委員、国際ゲーム開発者協会日本ゲームAI専門部会チェア。単書「戦略ゲームAI解体新書」「人工知能のための哲学塾」「人工知能のための哲学塾東洋哲学篇」「人工知能の作り方」「ゲームAI技術入門」「なぜ人工知能は人と会話ができるのか」「人工知能」と人工知能性>」「人工知能が「生命」になるとき」。共著「高校生のためのゲームで考える人工知能」「ゲーム情報学概論」「FINAL FANTASY XVの人工知能」

9

11月28日(日) ①11:30~ ②12:30~

ロボカップ応援ステージ

SKE48 ピックアップメンバーの2人が
ロボカップ連の熱い戦いを応援!!

<出演> SKE48 ピックアップメンバー

佐藤佳穂(左)、井上瑠夏(右)



©2021 Zest Inc

©2021 Zest Inc

10

11月28日(日) 13:00~14:00

高校生ロボットSIリーグ トライアル大会 ステージプレゼンテーション

愛知発! 産業用ロボットによるモノづくりの自動化に高校生が挑戦!

競技会に取り組んできた高校生たちがその成果をプレゼンします。(競技会の内容は、P32を参照)

<プレゼンター> ・愛知総合工科高等学校 ・春日井工科高等学校 ・半田工科高等学校

動かすのは、きみの未来だ。



SI.LEAGUE
高校生ロボットSIリーグ